

# 地方通信



## 關東地方

### 茨城縣下鬼怒川橋の竣工

茨城縣眞壁郡下妻町長塚地先鬼怒川橋架橋工事は昭和十二年三月末起工以來實に四年越しの長期日數と二萬一千六百二十七人の延人員を費し此程めでたく竣工を見たが頗るの難工事であつた。同橋は幅員五メートル五〇、長さ二三二メートル(コンクリート橋一六一メートル接續木橋七一メートル)ゲルバー式鐵筋コンクリートを誇るものである。

### 東京市勝鬨橋開通す

本邦唯一の可動橋として、東京市が京橋區小田原三丁目と同區月島西河岸通八丁目に架設せる勝鬨橋は、今は昔大正八年の頃同市電氣局に於いて、電車を築地本願寺前より月島に直通せんが爲計畫を立てたことがあつたが實現に至らなかつた、後同市土木局に於ては更に計畫し、愈々昭和八年起工し、爾來七年の歲月と百二十萬圓の工費を費し、全長二百四十六米幅三十二米中央部五十米間が閉閉して、大船の航行に時を限つて支障なからしむるもので、此の程

全く竣工を告げたので、六月十四日竣工を舉行し、可動部の跳開並に通船の儀等を行なつた。

## 北陸地方

### 福井縣下油坂トンネルの

### 起工式舉行

山岳重疊の裁美國境を越へて表裏日本をつなぐ福井縣々道油坂峠のトンネル改修大工事は時局下の産業道路幹線として總工費二十餘萬圓でいよいよ着工することとなり六月八日午後一時から工事現場國境線においてこれが盛大なる起工式を舉行したが、當日は兩縣側から木村福井宮野岐阜兩縣知事も參列してこの費期的工事を景氣づける所があつた。

### 福井縣下林産開發の林道

### 四十七ヶ所を開設す

林産物増産を要求されて居る時局柄に鑑

み農林省ではこれまで交通運搬の不便から斧鉞を加へなかつた奥地の老齡過熟林木の開発に目をつけてこれを促進する重要林道の開設を助成することになり「産業獎勵民有林開發事業」助成費として八萬四千八百八十四圓の國庫補助金を交付を割當てられたので福井縣ではこれに縣費や地元負擔を加へ工事費總額十九萬九千餘圓として全縣下にわたり主要路線四十七ヶ所を指定して一齊に林道の開設や改修を實施すべく關係豫算を今月の定例縣參事會に附議する準備を進めてをり、一方この指定に洩れた小規模の林道に對しては時局對策林道工事費として本年度當初豫算に決議されてゐる工費十萬圓(地元負擔を合し工事費約二十萬圓)の振當てを近く決定するはずで、兩事業を合せて縣下山地の交通運搬路には相當大きな利便が齎され未開發林の活用、用材搬出量の増加はもとより増産にとくに力を注ぐべき木炭生産のうへにも好影響を與へるも

## 地方通信

のと期待してゐる。

### 福井縣下國道十二號線改修の實現

福井縣下福井市と敦賀市とつなぐ福敦道路は嶺南と嶺北を結ぶ唯一の自動車道路で「産業福井縣」を培養する重要な交通運輸の大動脈であるにかゝらず、福井市内では木田四ツ辻以内市街南端までの間が自動車が行違ひもできぬ狭い無鋪裝道路のまま、放置されてゐるのをはじめ鯖江、武生を経て敦賀市に達するまでの間各所に狹隘の個所や急坂屈曲が多くて活用を妨げられてゐるので關係地方から、しばしば改修要望の陳情を繰返してきたもので縣でも機會あることに内務省に對して改修實現を要望してゐたが内務省側の意向では敦賀から若狹を縦貫して丹後にいたる國道三十五號線の敦賀附近に現在改修工事を行つてゐる際、一縣内に同時に二ヶ所の施工を困難としてゐたため折衝をつづけた結果、今明兩

年度に施工豫定の國道三十五號—敦賀兵營前—敦賀驛間改修工事を繰上げて本年度に約三十五萬圓の工費を投じて全區間の工事を一舉に完成し、明年度には懸案の福敦道路改修に着手しようとの諒解ができた。

かくていよいよ改修實現の見通しがついた福敦道路はまづ明年度において前記福井市内の改修に取りかかり取擴げや鋪裝を行つて面目を一新すべく縣では豫じめ計畫を練つてをりこの箇所をはじめとして全線のさしあたり改修を極めて必要とする箇所だけでも工事費は百五十萬圓以上を要するとみられるので明年度以後數年間の繼續事業として緩急に應じ引きつづき施工を豫定してゐる一方進んで同路線の福井市北方丸國町にいたる間の不良箇所にも改修工事の實現を期することとなつた。

## 東北地方

### 長野縣下内山峠の改修成る

群馬縣西上州地方と佐久地方を連絡の縣道野澤—富岡線内山峠の改修は兩縣側が昭和十四年事業として改修に着手以來幾多の難玉事を経て竣工、五月二十九日兩縣總務部長土木部長を始め地元有力者等約三百名が海拔千六百メートルの内山峠（上信國境）高地で開通式を舉行した。往古馬の背により物々交換が行はれたこの道が明治の中期から絶えて幾星霜兩縣民宿望の新道路が茲に開通、群馬縣と佐久連絡のベース上信電氣では既に國境へ待合所建設を急ぎ、産業開發は勿論、新道路地帯は荒船開切火山の胎内を一望の下に收める景勝地で内務省指定重要道路として編入されて居り上、信甲三州連絡運輸系統に新紀元を劃するものである。

## 東海地方

### 三重縣下赤目瀧觀光路の完成近づく

三重縣名賀郡瀧川村の赤目瀧ドライブウエ（府縣道名張一赤目線）宇柏風呂屋橋から字長阪黃龍橋への總延長千二百四十メートル、幅員五メートル五〇は昭和十三年度から三ヶ年繼續事業として總經費二萬餘圓を投じて改修工事中の處工事進捗し、今夏完成することになった。この道路は觀光路として、また産業開發上待望久しきものである。

### 三重縣下觀光道路の着工

三重縣南紀地方觀光熊野の代表的景観を誇る、仙境瀟の觀光道路の開鑿は、木本町南紀自動車會社の寄附金十萬圓を土臺に、縣が約二十萬圓を投じて、來る七月頃から着手することとなった。路線は南牟婁郡入鹿村小川口地内の未開地を熊野川左岸に沿うて延長五キロ、國立公園地帯への工事だ

けに技術的にもかなり難工事である。

## 近畿地方

### 滋賀縣土山町の田村橋竣工

滋賀縣甲賀郡土山町地先國道二號線東海道改修と田村橋の架替へ工事は、一昨年七月起工以來資材入手難を克服してこのほど竣工した、國道は全長二千七百六十メートル、有效幅員七・五〇メートルで、橋は長さ五十一メートル、有效幅員六メートル、ガルバー式鐵筋コンクリートの近代美に、青銅擬寶珠つきの日本趣味を加味した素晴らしいもの、二十四日田村橋畔で關係官民參列して、盛大な竣工式を舉行した。

### 京都府下舞鶴臨港道路の改修着工

總工費二百三十萬圓を投じた國營舞鶴港の埠頭が完成したので新年度からいよいよ臨港道路の大改修が行はれてゐる。即ち舞鶴舊市街地から屈曲して新市街日出紡第一工場前を経て舞鶴埠頭に連する延長二キロの國道にまづ手が染められたが、この路線は何鹿郡東八田村梅道を通つて京都、大阪に達する大産業道路に接続するもので職員を十八メートルに擴張し更に曲折した部分を坦々たる直線の道に改めようといふのであつてそのなかには丘陵地帯や、せまこましい沿岸筋もあつてなか／＼の難工事だ。ある箇所は二メートル近くも切下げをやらねばならぬところもある。やがてこの大工事が完成すれば舞鶴港に吞吐する貨物運搬の能率に拍車をかけ舞鶴港の價値が一段とあがることになる。

### 奈良縣奈良市の遊歩道の

### 美化

奈良縣奈良市ではこのほど竣工した循環

地方通信

道路ホテル線に碧桐の樹を植ゑて夏は青葉で日蔭をつくり、冬は暖かい太陽の光りを受けて道路を保護するとともに觀光奈良の美しい遊歩道をつくらうと計畫中のところ、市實業協會から櫻と松の樹を寄附することになつたので春日一の鳥居から奈良ホテル前までの荒地附近にさくらトンネルをつくり、瑜珈山麓には松の樹を植ゑて、碧桐の樹はホテル前から練兵場西側にいたる約九百メートルの間に五メートル置きに植ゑることになり、植樹作業は今秋開始することになつたが、道路と樹木愛護の觀念を一層深めるために沿道民の手によつて奉仕的に植樹しても貰たいと希望してゐるこの植樹作業が完成して青葉が萌え出るやうになればすでに練兵場から棉町間にあるトチの木路と結ばれて大乗院趾を中心にしてそれこそ日本一の遊歩道が出来上るわけである。

## 中國地方

### 山口縣々道の新設改修の 着工

山口縣では近く各地の縣道新設（變更）、改修鋪裝工事に着手することとなつた。總經費百三十二萬五千圓を要する單年度道路工事としてはかなり大規模のもので新設改修四路線、鋪裝工事三路線におよび國庫補助十四萬二千圓のうち七萬八千六百餘圓ははじめて鋪裝工事に使用され縣ではこのため五十四萬四千圓の縣債を起すことになつてゐる。各路線の工事概要は左の通り。由宇大竹線、岩國市麻里布町室の本地内の昨年度行つた五百四十メートルの路線の東西に延長千五十九メートルを新設するもので幅員十二メートル乃至十五メートル、總工費二十六萬圓、將來川下を経て愛宕小學校前へ出る幹線道路をなすものである△室積下松線、昨年度工事に引つづき周南町戸仲から室積新開に至る一千四百二十メートル

ルの新設線で幅員十八メートル乃至二十メートル工費十五萬圓△下松徳山線、下松東洋銅飯出口西寄から下松警察署に至る延長八百三十四メートル、幅員十五メートルの新設工事、工費三十六萬圓△厚狹小野田線小野田橋から小野田驛に至る延長一千四百二十九メートルの改修工事、幅員四、五メートルを十二メートル乃至十五メートルに擴げるので工費三十萬五千圓△岩國津和野線、玖珂郡瓦谷錦橋から同村吉谷に至る延長七千メートル、幅員五・五メートルの鋪裝工事△小串下關線、下關市内綾羅木川から北へ吉見町地内迄延長七千メートル幅員六メートル乃至九メートルの鋪裝工事等

## 九州地方

### 福岡縣大牟田市の街路明 柱成る

福岡縣大牟田市不知火町電車停留所から大牟田警察署前にいたる、延長四百五十メートルの街路は十二萬圓の工費をもつて、昭和十三年の春着工爾來施工中の處六月十日をもつて、路面のアスファルト鋪裝を最後に工事は全部竣工した。モダン道路は兩側に幅四メートルの歩道と中央十二メートルの車道によつてなり、歩道はコンクリートブルツク張りに、プラタナスの街路樹が植ゑられ、人道はコンクリートの上にシートアスファルトを塗裝した頗る近代的のものである。なほ大牟田署警察署前の十字路に建設中のロータリーは、電燈取付工事を残すのみで完成一步前にあるが、これはロータリーの周圍の路面を鋪裝すると同時に點燈出来ることとなつてをり、人道と車道がわかれ、しかも街路樹とロータリーのあるモダン街路は、大牟田市では最初に出現を見たわけで近代都市にふさはしい美観を添へることとなつた。

### 熊本縣下産業道路の計畫 實現を熱望す

熊本縣では熊本三角産業路の竣工に伴ひ、熊本大牟田間の産業道路を開設せんものと熱望し其の計畫の實現に向つて運動を起して居る。同道路は兩都市間の最短距離を狙ひ高瀬、萬田間の道路幅員を全線にわたり擴張し、高瀬、植木間はすでに田原村地内が完成してゐるので、残る木葉、高瀬地内の道路を擴張、更にすでに竣工した國道熊本、植木線に聯繫するもので、道路幅員四間乃至六間、總工費百二十萬圓で、約五ヶ年計畫である。なほこの産業道路の最初の工事として荒尾町地内における鐵道九州本線との立通交叉をはかるため、縣では約六萬圓を投じ近く跨線橋の架設に着手する。また同道路に關して兩縣知事間でもすでに諒解済と豫想される向もあり、工事は順調に運ぶであらうと認められて居る。

## 宮崎縣延岡幹線路面目を一新せん

宮崎縣延岡市南の玄關口である南延岡驛と市の中央部を幅十六メートルの鋪裝道路で結ぶ國道改良工事は十四年度で安賀多橋から恒富伊達まで出來たが残り半分の伊達から南延岡保線區入口まで約一千二百メートルも内務省、縣、市の三者負擔二十五萬圓で十五年度中に完成され、同時にこの國道から同驛まで約四百メートルの縣道の鋪裝も行はれ、延岡驛から板田橋、安賀多橋にいたる既設の部分と合せて主要部の幹線道路は全く面目を一新し新興延岡に大動脈となるものである。

## 臺灣地方

### 尊い汗の奉仕見事な道路網の完成と道路愛護

地方通信

昭和十二年十二月警察官と保甲民の手によつて錄入れされた臺南州新化郡の道路工事は、二年三ヶ月の尊い汗の奉仕によつて總延長六十有餘里におよぶ見事な道路網を完成、郷土愛に結ばれた勤勞奉仕の精神は州第一を誇る道路美とともに各方面の絶讃を博してゐる工事は、新化を中心に、葉寮古鎮、芒子芝、鹿陶洋、楠西、口背里、北寮、南化などを結ぶ道路新設擴張、鋪裝などで新設道路張は五萬四千六百七十四間、(二十五里餘)擴張道路八萬八百二十三間(三十七里餘)鋪裝道路八萬二千二百九十一間(三十八里餘)橋梁新設四十二、假橋新設四十六、暗渠新設八十一、家屋移轉戸數百十三戸、これに従事した尊い汗の奉仕者は延人員にして三百餘萬人に達してゐる新化郡では、この美しい汗の道路を記念し併せて今後の管理維持について郡民に道路愛護の觀念を植ゑつけるため、過日新化公會堂で道路品評會を開催、州より知事代理兼滿營務部長、榊原土木課長、野里保安課

長らその他來賓多數參列して優良保甲聯合會を表彰した。

## 滿洲地方

### 滿洲北邊道自動車道路の整備

滿洲國では昭和十五年度豫算十億の巨費を投じ北邊道の産業開發に着手することになつて居るが、産業開發と不可分關係にある交通網の整備擴充に就いては從來の鐵道の擴充は資材關係から相當困難であるため鐵道に代り自動車網の整備を斷行することになり過般東京で開かれた日滿經濟懇談會に於いて種々協議されたそれに依ると本年度豫算に先づ六億の豫算を計上自動車道路の開設並に改良を急ぐことになり自動車道路開設は七千軒改良五千軒とし何れも在滿洲國策會社に代行されることになつてゐる。